



座間市 しゃきょう

互いに手を取り 支えあう 人と人

URL: <http://www.zamashakyo.jp/>

社会福祉協議会は、住み慣れた地域の中で誰もが安心して暮らせる社会をすることを目的とした、社会福祉法に定められた民間の福祉団体です。

発行 社会福祉法人座間市社会福祉協議会
〒252-0021 座間市緑ヶ丘1丁目2番1号
座間市立総合福祉センター(サニープレイス座間)内

TEL.046-266-1294 FAX.046-266-2009
Email: info@zamashakyo.jp

夏休み限定!!

東北スタディーツアー

東日本大震災から3年の月日が過ぎた今も、全面的に復旧のめどが立たない地域があります。普通の生活を取り戻すために、相手を思いやる気持ちに加えて支援の継続が重要だと思えます。将来を担う子どもたちに被災地の今の状況を見て、聞いて、体感してもらい、支援のあり方を考えるきっかけにしたいと思えます。

この夏しか感じられない体験・活動に仲間たちと参加してみませんか?

日時：平成26年8月8日(金)21時出発～11日(月)20時解散(予定)
対象：市内在住・在学の中高大生及び市内在住・在勤の社会人の方
定員：25名(先着順)
場所：岩手県釜石市・宮城県女川町・宮城県石巻市 他
移動：大型バス1台
参加費：10,000円(バス代・宿泊費・旅行保険を含む)
申込：申込用紙に必要事項を記入のうえ、持参もしくはメール・FAX
※申込用紙は、ホームページよりダウンロードもしくは下記担当窓口にて配布します。
締切：平成26年7月31日(木)17時まで



ツアー行程

8月8日(金)

座間～釜石
21時 座間出発
車中泊

1

8月9日(土)

釜石～大船渡
～陸前高田～気仙沼
気仙沼宿泊

2

8月10日(日)

南三陸～石巻～女川
女川宿泊

3

8月11日(月)

仙台～名取～亘理～南相馬
20時 座間到着
解散

4



【昨年の様子】ビーチの清掃活動をしました



【昨年の様子】仮設住宅でお話を伺いました



【昨年の様子】実際の場所を見学しました

～同時募集!! 古着Tシャツを女川町へ送ろう!～

宮城県女川町の「ママサポーターズ」では、津波で船などを流された漁師のお母さんたちが、仮設住宅に暮らしながら「働く」「生きがい」を取り戻すために、古着のTシャツをリサイクルして【布草履】を制作しています。布草履1足の製作にTシャツは5枚必要で、全国からの支援を受け付けております。今回のスタディーツアーでは、そのママサポーターズの皆さんの話を伺うので、訪問した際に、私たちの住む座間市からもTシャツ支援をしようと思えます。今回のスタディーツアーに参加できない方も、Tシャツの支援ができる方は是非ともご協力をお願いします!

募集期間

7月28日(月)～8月7日(木)

募集会場

サニープレイス座間

募集品目

古着Tシャツ(洗濯済み必須。柄物可。
ポロシャツやネルシャツ等は不可)



申し込み・お問い合わせ

社会福祉法人座間市社会福祉協議会(担当:小林・中山)

TEL 046-266-2001 FAX 046-266-2009 E-Mail tiiki@zamashakyo.jp

平成25年度 事業報告

社協が果たすべき「地域福祉の推進」を図るため、地域への積極的なアプローチを行い、地域を知ることで人と地域を結び付け、さらには課題発掘や調査を進め、ソーシャルワークとしての「社協」の存在を高めることが出来ました。中でも、地域リーダー研修会や地域サポーターズ交流会・地域福祉ネットワーク推進フォーラムなど住民参加による学習会を通じて担い手の掘り起こしや課題の共有化に努めるとともに、地域福祉関係者等との調整を図り必要なネットワークを構築し、活動展開に繋がるよう努めました。

法人運営としては、社協を取り巻く環境を理解し、共通した認識を持つこととして役員並びに職員同一テーマの研修を行い、組織強化を図ってまいりました。また、会費や寄付金の財源確保はもとより、補助金や助成金などの制度活用にも努め事業安定や雇用人材の確保にも努めました。

在宅支援分野においては、専門性の向上や相談窓口の強化・充実を図り、介護サービス事業においても職員間で事業運営の検討を重ね、サービスの充実や利用者の確保など、新たに組み入れることは積極的に取り入れ、利用者の立場に立ったサービスの提供や質の向上を図ってまいりました。



地域福祉ネットワーク推進フォーラム
(H26.3.15開催 125名参加)

平成26年度 事業計画

① 地域福祉活動計画及び重点事業の推進

第2次座間市地域福祉活動計画における重点的な事業として、昨年に引き続き地域人材の育成やネットワークづくり、地域の居場所づくりを推進するため、地域リーダー研修会や交流会、フォーラムの実施やサロン活動支援に取り組みます。また、同計画最終年度であることから、第3次の活動計画策定に向けた取り組みを行います。

② 組織運営基盤の強化

③ 市民福祉の推進

福祉情報の発信やボランティア活動の推進、福祉・医療専門職の各種実習生の受け入れを通じて、福祉人材育成や福祉コミュニティの形成に努めます。

④ 地域福祉活動の推進

自治会や諸団体と連携して地域住民が主体的に地域福祉の推進を図れるよう市内27地区の地区社会福祉協議会の組織体制の整備や活動、新規設立への支援を行います。また、高齢者や障がい者、ひとり親世帯の社会参加や自立促進・交流のための参加型イベントを行います。

⑤ 総合的な生活支援の推進

- 1) 地区社会福祉協議会や高齢者・障がい者等の関係団体への活動を支援します。
- 2) 日常生活を営むうえで支障がある認知症高齢者や障がい者等の権利擁護を図り、福祉サービスの適切な利用のための援助を行います。
- 3) 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、また適切なサービスが利用できるよう行政や関係事業所、医療機関などと連携して総合的な相談業務を行います。
- 4) 低所得者や高齢者、障がい者などの緊急的な援助が必要な方に対して、資金貸付事業を行います。
- 5) 地域包括ケアシステムや生活困窮者自立支援法等の新たな課題に対する検討を行います。

⑥ 住民福祉活動参加の促進

高齢者や障がい者、ひとり親世帯、子育て支援を必要としている世帯の日常的な負担を軽減するため、住民参加による有料福祉サービスを実施します。

⑦ 介護サービス事業等の推進

居宅介護支援や訪問介護、デイサービス、訪問看護等の事業を実施し、適切なサービスの提供に努めます。

⑧ 自主財源の確保と経費の節減

- 1) 会員の増強や共同募金運動、介護保険事業等の推進、売店や自動販売機設置等の収益事業を積極的に実施し、自主財源の確保に努めます。
- 2) 事業の見直し等により、効率的な事業運営で経費の節減に努めます。

⑨ 災害支援活動並びに自主防災訓練の実施

東日本大震災における被災地復興支援の継続並びに、市と連携した災害応急対応を円滑に行うための訓練を実施します。

平成25年度収支決算及び 平成26年度予算

(単位:円)

	平成25年度決算		平成26年度予算
	収入	支出	
社会福祉事業会計 (従前:一般会計)	403,213,992	412,330,591	320,311,000
公益事業会計 (従前:公益事業特別会計)	29,455,539	30,375,768	74,412,000
収益事業会計 (従前:収益事業特別会計)	42,692,584	38,246,571	35,432,000

※平成26年度予算より新会計基準を適用している為、会計区分の一部が変更されています。

社会福祉法人座間市社会福祉協議会 第18期役員(理事・監事・顧問)紹介			任期:平成26年6月1日～ 平成28年5月31日まで			役職名等	氏名	選出団体等	役職名等	氏名	選出団体等			
役員名等	氏名	選出団体等	監事	芥川 薫	市議会	評議員	溝呂木静枝	ボランティア連絡協議会	監事	青木友子	民生委員児童委員協議会	評議員	高垣雄二	老人クラブ連合会
会長	大友 奉	学識有識者	監事	前田勝義	人権擁護委員会	評議員	関根弘子	母子福祉白梅会	副会長	島村利明	民生委員児童委員協議会	評議員	大石浩司	保護司会
副会長	渡辺 了	自治会総連合会	評議員	河原田純子	民生委員児童委員協議会	評議員	伊藤政裕	地区社協	常務理事	黒部邦雄	学識有識者	評議員	土屋真一	地区社協
理事	小島良之	民間施設	評議員	山田敏子	民生委員児童委員協議会	評議員	溝淵信一	座間ロータリークラブ	理事	鈴木孝幸	障害者団体連合会	評議員	沖本浩二	市議会
理事	曾根 齊	老人クラブ連合会	評議員	吉岡昭一	自治会総連合会	評議員	中川正行	医師会	理事	長谷川昌夫	ボランティア連絡協議会	評議員	澤田光喜	工業会
理事	中村咲男	学識有識者	評議員	新井修身	障害者団体連合会	評議員	土屋寿美	市福祉行政						

善意銀行 ♡♡♡ 市民の愛 ♡♡♡

善意銀行では、「社会福祉の役に立ちたい、困っている人を助けたい」という市民の皆様の善意を活かし、それを必要としている方々へ橋渡しをしています。

平成26年1月1日から平成26年5月31日までに市社会福祉協議会へご寄附いただいた方々は次の通りです。ありがとうございます。(敬称略・順不同)

★浄財をご寄附いただいた方 合計17件

●社会福祉のために ※()内は単位:円

ゼブラ(株)東京支店(300)/ドレーパー記念幼稚園(6,000)/ふたばすみれ地区社会福祉協議会(17,054)/小松原いきいき会 代表 黒田友子(20,000)/ユニー(株)ピアゴ座間店(35,650)/社協募金箱 2件(4,955)・(8,151)/その他匿名 4件

●指定寄付

花メッセージより社協デイサービスへ(1,000)/小松原いきいき会よりアガベセンターへ(10,000)/小松原いきいき会より小松原地区社会福祉協議会へ(5,000)/小松原いきいき会より小松原1丁目子供会へ(5,000)/小松原いきいき会より小松原2丁目子供会へ(5,000)/戸大建設工業(株)より社協へ(100,000)

★物品をご寄附いただいた方 合計18件

●社会福祉のために

日本電産トーソク(株)(明日葉野菜ミックスゼリー870個・グリーンサンパワー明日葉100個・スッキリマン80個)/玉屋光助(お菓子1,710個(2件))/大和法人会女性部(タオル130枚)/鈴木美和(オムツ・車いす2台)/明治神宮崇敬会座間支部婦人部(液体洗剤セット20セット)/鈴木なる子(Tシャツ・肌着)/羽賀信雄(車いす)/大矢靖子(ボタン)/その他匿名 5件

●指定寄付

座間楽天家より社協デイサービスへ(シャワーチェア)
小松原いきいき会より小松原保育園へ(トイレトーパー200ロール)
小松原いきいき会より小松原幼稚園へ(トイレトーパー200ロール)
山田正子よりチョッピリ先生まつりへ(ワイングラス)

寄付は、寄付者の希望に沿い、配分しています。

善意銀行への寄付金は、所得税・法人税の税制優遇が受けられます。

地域福祉班 TEL 046-266-2001